



平成26年5月14日

各 位

会 社 名 栄光ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 近藤 好紀  
(コード番号 6053 東証第2部)  
問合せ先 執行役員経営管理部長 大坪 裕之  
電話番号 03(5275)9789

## 株式会社ウィザスとの業務提携に関するお知らせ

当社は、平成26年5月14日開催の取締役会において、下記のとおり、株式会社ウィザス(所在地：大阪府大阪市中央区、代表取締役社長：生駒富男、以下、当該会社を「ウィザス」といいます。)と業務提携(以下、「本業務提携」といいます。)を行うことを決議し、同日付にて業務提携契約を締結しましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 業務提携の理由

当社グループは、「PROVIDA 学び、未来を変えよう」を企業理念として掲げ、教育事業においては、関東圏を中心に、「栄光ゼミナール」「シェーン英会話」などのブランドでおよそ90,000名の顧客に多様な教育サービスを提供しております。また、教育ソリューション事業においては、全国の学校、学習塾等の教育機関を顧客として、教材、テストの販売及び教職員の派遣等、幅広い教育支援サービスの提供を行っております。

教育を広く捉え日本初の民間総合教育サービス企業を目指す当社グループは、急速に変化する顧客のニーズに応えるため、「4つのボーダーレス」を成長戦略として掲げております。具体的には、①垂直(顧客層のボーダーレス：幼児からシニアまで生涯にわたって提供する教育サービス)、②水平(事業領域のボーダーレス：「学び」を広くとらえた多様な学習支援サービス)、③グローバル(事業エリアのボーダーレス：海外における教育サービスの展開)、④公教育(教育における官民のボーダーレス：民間教育ノウハウの提供による公教育支援)の4つのボーダーを超える事業展開を進めてまいりました。

一方、ウィザスグループは、「目標は志望校合格、目的は社会で活躍できる人づくり」を教育方針として掲げ、関西圏において「第一ゼミナール」などのブランドで幅広い層を対象とした学習塾事業を展開し、生徒数は約20,000名となっております。また、昨今のニート・フリーターの増加という社会的事象を教育システムの課題としてとらえ、生徒の将来を考えた当面の成績向上・志望校の合格はもとより、キャリア教育の推進を通じて、生徒のキャリア実現を支援する民間教育機関としての使命実現に取り組んでおり、「第一学院」というブランドで、全国において広域通信・単位制高校事業、キャリア教育事業を展開し、生徒数は7,000名となっております。そして、これらの事業における指導内容の充実を図りつつ、教育サービス関連分野を中心に積極的な市場の開発と新しい業態の融合を目指してまいりました。

現在の教育サービス業界においては、少子化傾向による学齢人口の減少もあり、厳しい経営環境が続いております。しかしながら、小学校における英語授業開始の早期化の検討や大学入試制度改革の検討、また、スマートフォンやタブレット端末を用いた学習方法が急速に広がるなど、教育を取り巻く環境は急激

に変化しており、社会からの当業界への期待も大きく、顧客のニーズも多様化しております。このような状況を踏まえ、当社グループは、顧客の多様化したニーズに迅速かつ的確に応え、顧客層の拡大やサービス強化を実現させ、既存事業の強化や新規ビジネスの展開等を行うために、様々なパートナーシップの構築を具体的に検討しておりました。

今後、「栄光ゼミナール」「シェーン英会話」等を展開しております当社グループと「第一ゼミナール」等を展開しているウィザスグループは、本業務提携により両社グループの資源や強みを融合し、「学習塾」「英会話教室」等といった概念の枠を超え、広く多様な「学び」のニーズに応えられる総合教育サービス企業として顧客に対して最適な教育サービスの提供を行ってまいります。

具体的には、両社グループのノウハウを活用した生徒募集や学習指導サービス等の教務面の強化、また、コンテンツやノウハウの共有による顧客の多様なニーズに対応したコンテンツの提供やICT分野における新規教材等の共同開発、さらに、両社グループのネットワークを活用した新たな販売チャネルの構築を進めることなどを予定しております。

両社グループは、今後、相手方の経営理念を尊重し、また、成長戦略を踏まえ、両社グループにおけるシナジー効果を生み出すことを目的とした協力関係を一層深めることで企業価値の向上に注力してまいります。

## 2. 業務提携の内容等

### (1) 学習塾部門におけるサービス（特に意欲喚起と生徒募集）の相互協力

「栄光ゼミナール」と「第一ゼミナール」における両社の指導ノウハウ及び意欲喚起教育（EMS等）、生徒募集に関する両社の蓄積してきたノウハウを活用した相互協力

### (2) ICT教育関連の両社グループにおける相互展開

- ・システム、コンテンツ、指導ノウハウ、情報等の共有及び共同開発によるサービス拡充、相互展開
- ・両社グループの教材ノウハウの共有による新規教材の開発
- ・デジタルコンテンツに関するノウハウの共有によるデジタルデバイス向け新規教育アプリケーションの開発

### (3) 営業推進関連

- ・当社グループにおける「科学実験教室 サイエンスラボ」のノウハウ及びコンテンツのウィザスグループでの展開
- ・当社グループにおける「シェーン英会話」のノウハウ及びコンテンツのウィザスグループでの展開
- ・ウィザスグループにおける「キャリア教育」のノウハウ及びコンテンツの当社グループ各社による展開
- ・ウィザスグループにおける「速読速解講座」等能力開発系コンテンツの当社グループ各社による展開
- ・ウィザスグループにおけるノウハウ及びコンテンツの当社グループ各社による展開

### (4) 人的交流

- ・営業及び本社部門における人材交流による相互の業務ノウハウの共有、共同勉強会による人材のスキルアップ及びキャリア開発を意図した人事交流等の拡大

### (5) その他両社グループで協議のうえ、決定した双方の事業運営に資する事項

### 3. 業務提携の相手先の概要

(1)	名 称	株式会社ウィザス		
(2)	所 在 地	大阪府大阪府中央区備後町三丁目 6 番 2 号KFセンタービル		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 生駒 富男		
(4)	事 業 内 容	学習塾「第一ゼミナール」の運営、通信制高校・サポート校事業等		
(5)	資 本 金	1,299百万円		
(6)	設 立 年 月 日	昭和51年7月10日		
(7)	大株主及び持株比率 (平成25年9月30日 現在)	(株)ヒントアンドヒット	11.86%	
		ウィザス社員持株会	6.69%	
		(株)増進会出版社	6.00%	
		堀川直人	4.46%	
		堀川明人	4.46%	
		堀川一晃	2.60%	
		(株)明光ネットワークジャパン	2.57%	
		(株)みずほ銀行	2.56%	
		(株)市進ホールディングス	2.11%	
		日本生命保険相互会社	2.08%	
(8)	上場会社と当該会社との間の関係			
	資 本 関 係	当該会社は、当社普通株式30,100株（保有割合0.13%、平成25年9月30日現在）を保有しております。また、当社は、当該会社の普通株式を間接保有分を含め204,600株（保有割合1.95%、平成25年9月30日現在）保有しております。		
	人 的 関 係	当社と当該会社の間には、記載すべき人的関係はありません。なお、当該会社の連結子会社である株式会社SRJの平成26年3月1日開催の臨時株主総会で当社の取締役である是枝正隆が同社社外取締役に選任されております。		
	取 引 関 係	当社と当該会社の間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、営業上の取引があります。		
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。		
(9)	当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
	決算期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
	連 結 純 資 産	4,490 百万円	4,329 百万円	4,039 百万円
	連 結 総 資 産	14,299 百万円	13,495 百万円	12,505 百万円
	1 株 当 たり 連 結 純 資 産	432.46 円	407.86 円	381.56 円
	連 結 売 上 高	15,582 百万円	15,635 百万円	14,264 百万円
	連 結 営 業 利 益	793 百万円	278 百万円	113 百万円
	連 結 経 常 利 益	797 百万円	241 百万円	85 百万円
	連 結 当 期 純 利 益 又 は 連 結 当 期 純 損 失 (▲)	135 百万円	▲76 百万円	▲40 百万円
	1 株 当 たり 連 結 当 期 純 利 益 又 は 1 株 当 たり 連 結 当 期 純 損 失 (▲)	13.49 円	▲7.64 円	▲4.05 円
	1 株 当 たり 配 当 金	13.50 円	15.50 円	13.50 円

4. 日 程

- (1) 取締役会決議日 平成26年5月14日（水）
- (2) 業務提携契約締結日 平成26年5月14日（水）

5. 今後の見通し

今後、業績予想の修正の必要性及び公表する事実が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上